



平成30年度第1回 北海道地方競馬運営委員会

資料1

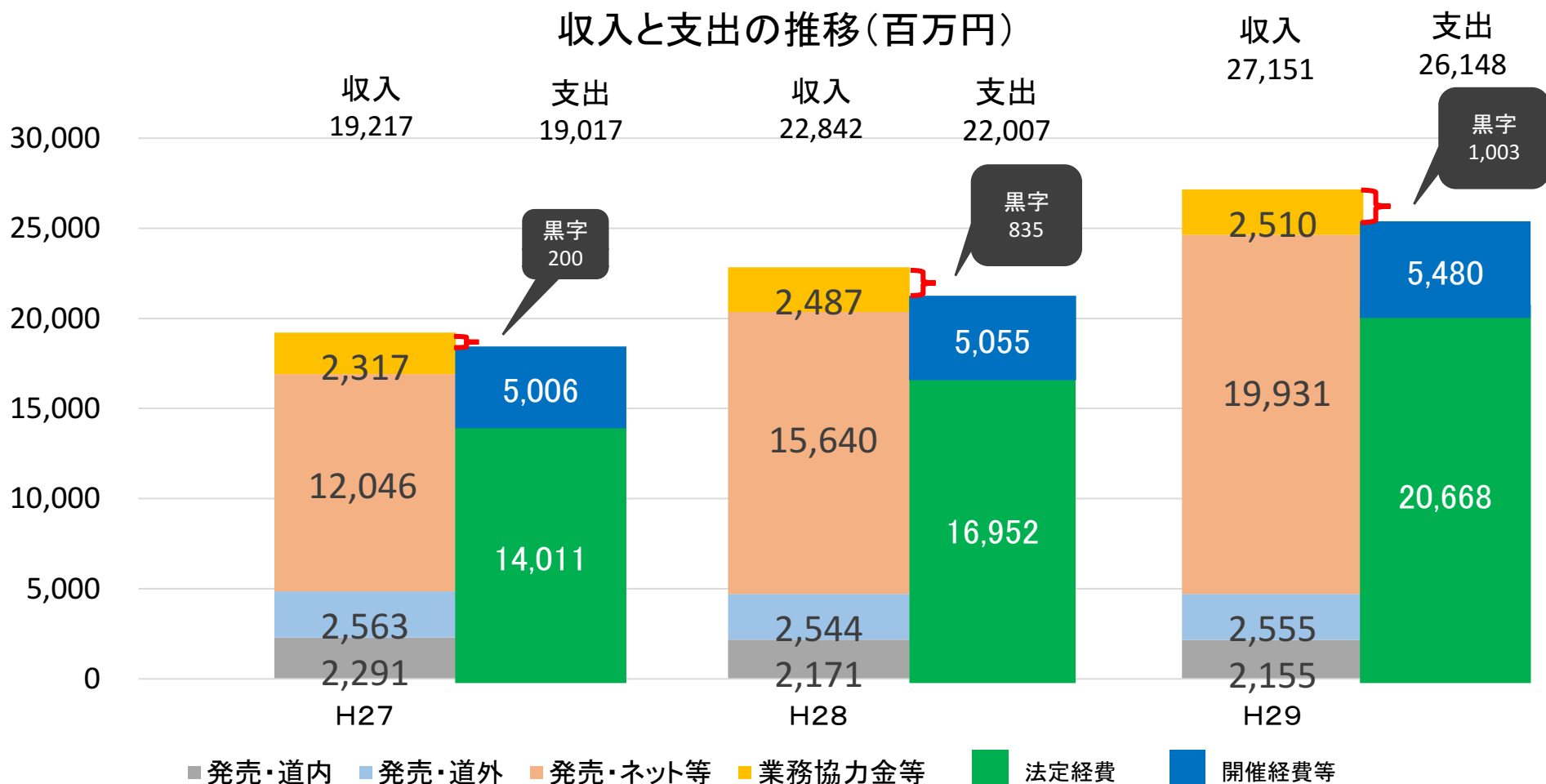
平成29年度収支結果と 平成30年度の開催状況

平成30年8月2日
北海道農政部競馬事業室

I 平成29年度収支の結果

1 収支の概要

○ 平成29年度のホッカイドウ競馬は、道内発売額が減少し、道外での発売も横ばいである中、インターネットによる発売の増により、収入が好調に推移し、単年度収支はおよそ10億円の黒字



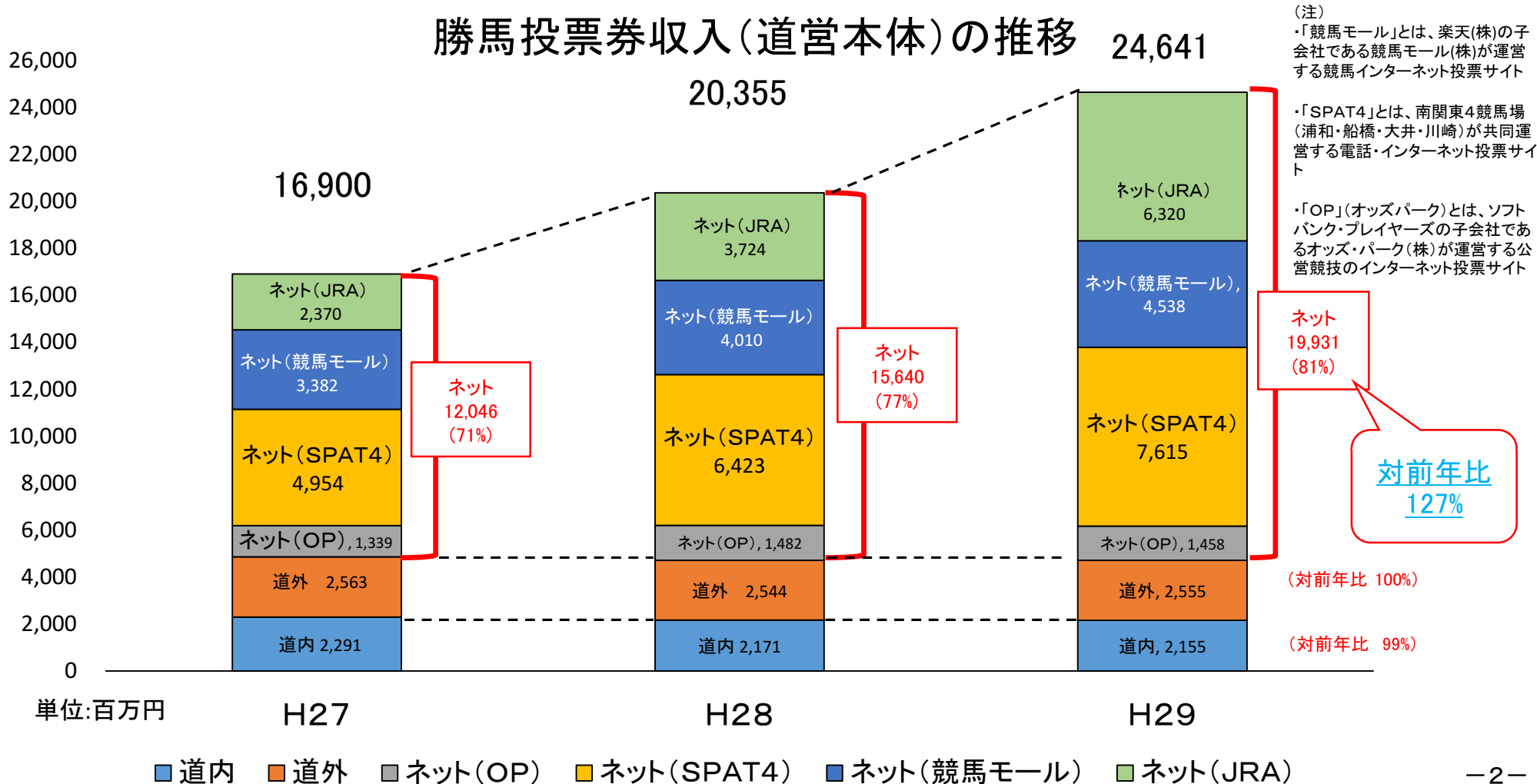
2 収入(道営本体の勝馬投票券収入)

- 道内発売が減少する中、インターネット発売が大幅に増加
- インターネット種別では、JRAネット投票、競馬モール(楽天)及びSPAT4の発売が増加

【ネットの会員数】

JRAネット投票	372万人
競馬モール	30万人
SPAT4	50万人
OP(オッズパーク)	52万人

(平成28年度末現在)

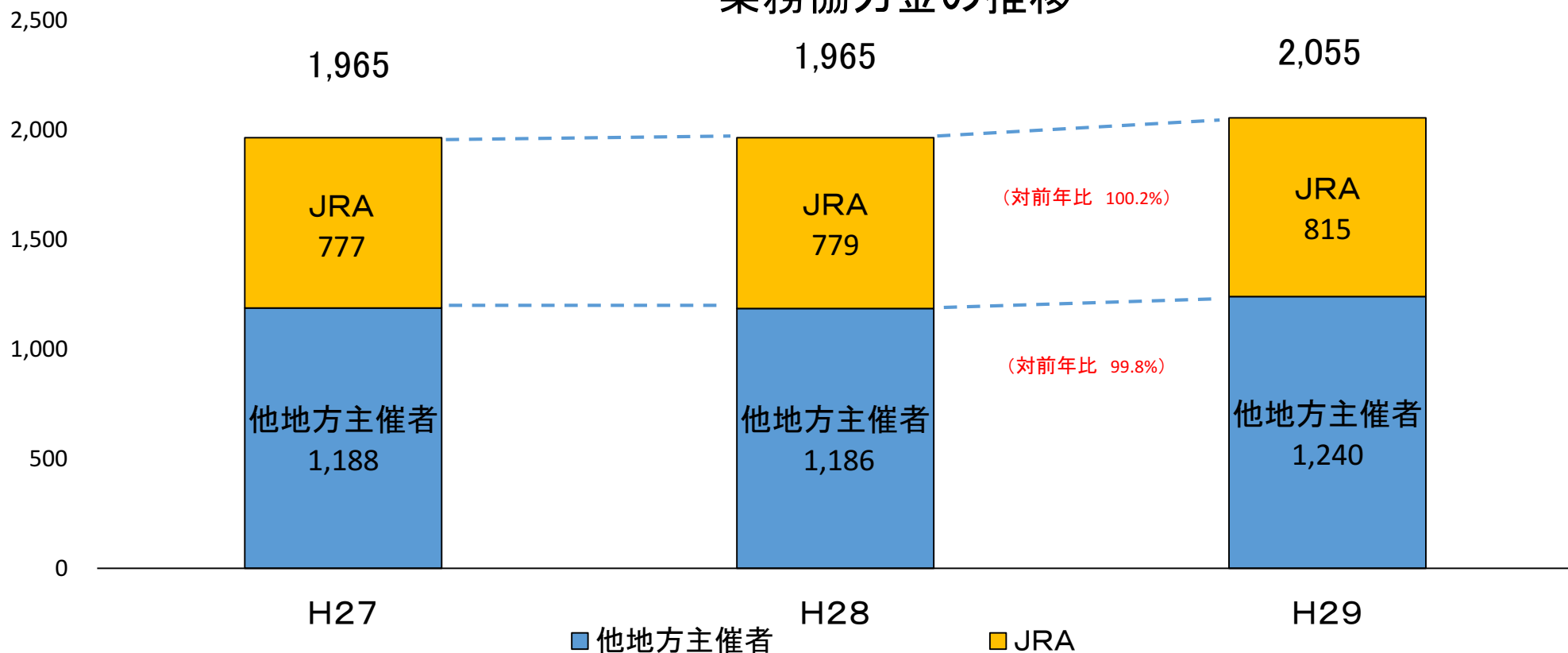


3 収入(業務協力金)

○ 他主催者の勝馬投票券の発売に伴う手数料収入(業務協力金)については、他地方主催者及びJRA馬券の発売がともに横ばいの傾向にあり、28年度は19億6千5百万円

単位:百万円

業務協力金の推移



4 収支構造

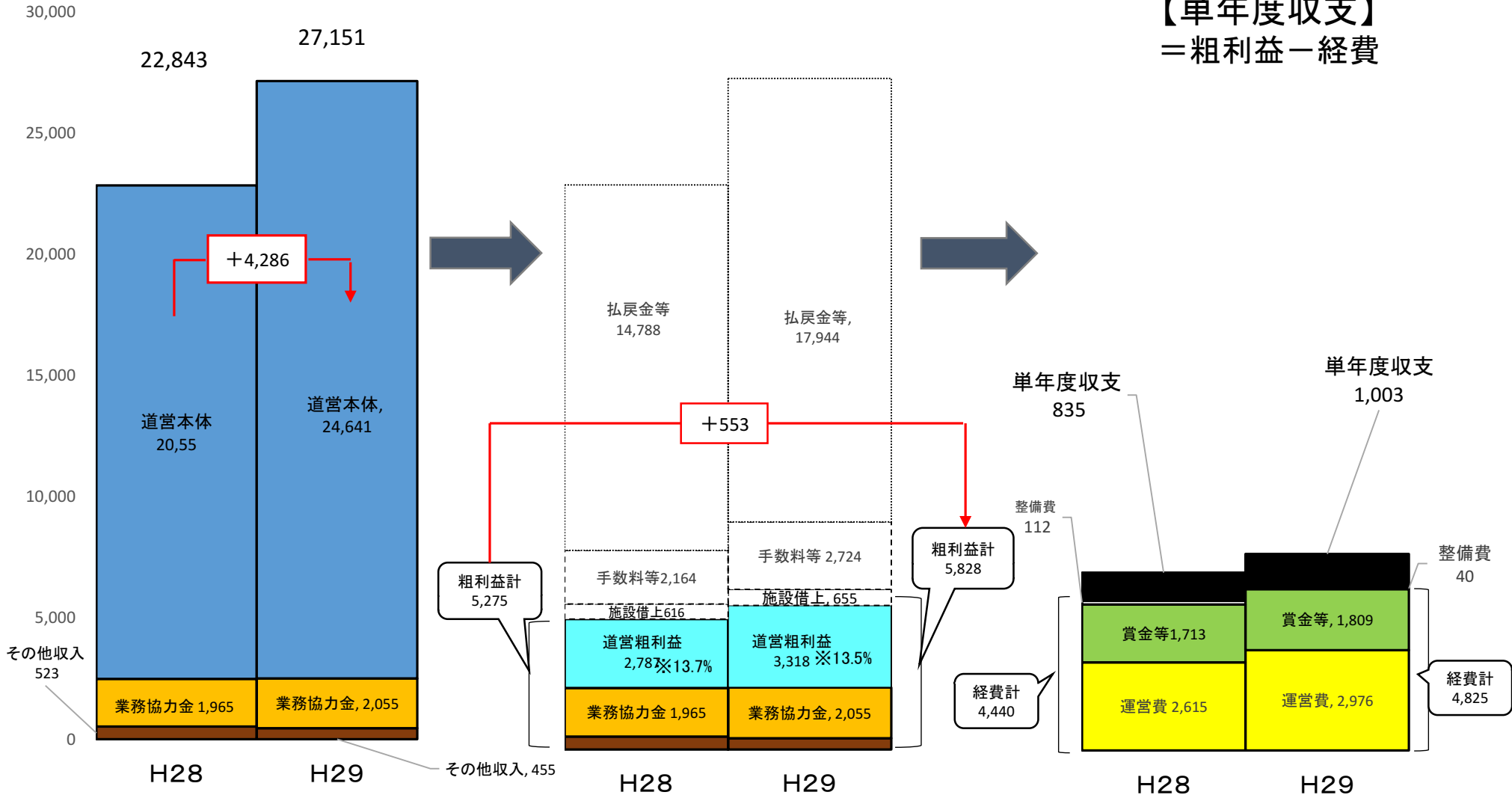
(単位:百万円)

【収入】

【粗利益】
= 収入 - 連動経費

※: 道営粗利益率
= 道営粗利益 ÷ 道営本体収入

【単年度収支】
= 粗利益 - 経費



Ⅱ 平成30年度ホッカイドウ競馬開催状況(7月26日時点)

1 発売状況

- 平成30年度のホッカイドウ競馬は、7月26日(木)までの時点で35日間を終了し、112億5,078万円(前年比105.4%)
- その内訳は、ネット・電話投票が大きく増加し93億9,592万円(前年比109.2%)。一方、道内発売は、7億4,464万円(77.8%)と前年に比べて減少している

(単位:千円)

区 分	発売額(合計)	道内	道外	インターネット・ 電話投票	SPAT4	オッズパーク	楽天	IPAT
平成30年度(35日間)	11,250,784	744,636	1,110,233	9,395,915	3,679,372	634,987	1,950,985	3,130,571
平成29年度(35日間)	10,675,351	956,930	1,113,083	8,605,338	3,246,839	630,709	1,952,185	2,775,605
増 減	575,433	▲ 212,294	▲ 2,850	790,577	432,533	4,278	▲ 1,200	354,966
前年対比	105.4%	77.8%	99.7%	109.2%	113.3%	100.7%	99.9%	112.8%
H30計画対比	99.3%	110.3%	97.8%	100.2%	105.7%	101.9%	98.8%	94.8%

※SPAT4は重勝式を含む

2 レース数及び出走頭数(開催35日間累計)

- レース数は、前年に比較して4レース少ない393レース(前年比99.0%)
- 出走頭数は、前年に比較して14頭多い3,526頭(前年比100.4%)だが、2歳馬の出走頭数が前年に比べて大きく減少(前年比91.8%)

(単位:頭)

区 分	レース数		出走頭数		平均出走頭数		レース数 前年対比	出走頭数 前年対比
2 歳	101	(113)	864	(941)	8.6	(8.3)	89.4%	91.8%
3歳以上	292	(284)	2,662	(2,571)	9.1	(9.1)	102.8%	103.5%
計	393	(397)	3,526	(3,512)	9.0	(8.8)	99.0%	100.4%
増 減	- 4		+ 14		+ 0.2		---	---

※()内は前年同時期実績